

平成29年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分) 事業概要
 社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター

事業名	事業実施目的・事業内容
認知症介護従事者に対する研修の効果的な実施方法及び評価に関する調査研究事業	<p>本事業は、認知症介護従事者への効果的な研修体制の確立を目標とし①認知症介護基礎研修におけるeラーニングの課題整理と改善方法の提案、②認知症介護実践研修及び認知症介護指導者養成研修におけるeラーニング運用方略の明確化を目的としている。具体的には全国自治体を対象とした認知症介護基礎研修およびeラーニングの実施状況調査、および受講者を対象とした受講状況調査の結果を踏まえ検討委員会によって課題を明らかにし今後の改善方略を検討する。また、認知症介護実践研修や認知症介護指導者養成研修における受講アクセシビリティの向上を促進するため、eラーニングシステムの導入方法について提案を行う。</p>
認知症の家族等介護者支援に関する調査研究事業	<p>本研究事業は専門職による家族介護者への支援の指針となるガイドラインを作成し在宅での家族介護者支援の充実、推進により介護負担軽減に寄与することを目的に実施される。本研究事業では、認知症の家族等介護者への支援を地域ケアと施設等で実施される場面それぞれについて、家族介護者教室等を含め、現状行われている家族等介護者支援の実態を多面的に情報収集するとともに、専門職向けの認知症の家族等介護者支援のガイドラインについて検討し、手引き等の教材を作成する。</p>
高齢者虐待の要因分析及び高齢者虐待防止に資する地方公共団体の体制整備の促進に関する調査研究事業	<p>①経年実施されている高齢者虐待防止法に基づく対応状況調査の集計・分析のより活用度の高い形での実施、及び②必要度や実現性の高い調査の改善や活用・還元策の検討により、高齢者虐待防止に資する地方公共団体の体制整備を促進していくことを目的とする。具体的には、調査の集計・要因分析、地方公共団体の体制整備状況の評価・促進要因抽出を目的とした分析、調査方法に関する課題検討、地方公共団体の体制整備促進を目的とした研修会を行う。</p>
高齢者虐待における重篤事案等にかかる個別事例についての調査研究事業	<p>高齢者虐待における重篤事案(死亡事案)等について分析を行い、再発防止に向けた検討を行うことを目的とする。具体的には、まず、死亡事例を含む重篤事案の分析による、特徴やリスク要因の抽出を行う。並行して、児童虐待等先行分野における重篤事案検証・検証結果活用状況の整理を行う。その後、高齢者虐待にかかる重篤事案に対する事後検証・検証結果活用における具体的状況の把握・整理を実施し、これらの総合的な分析による、事後検証・検証結果活用の指針となる内容のとりまとめと資料化を行う。</p>